

ローカルフォルダを共有化する

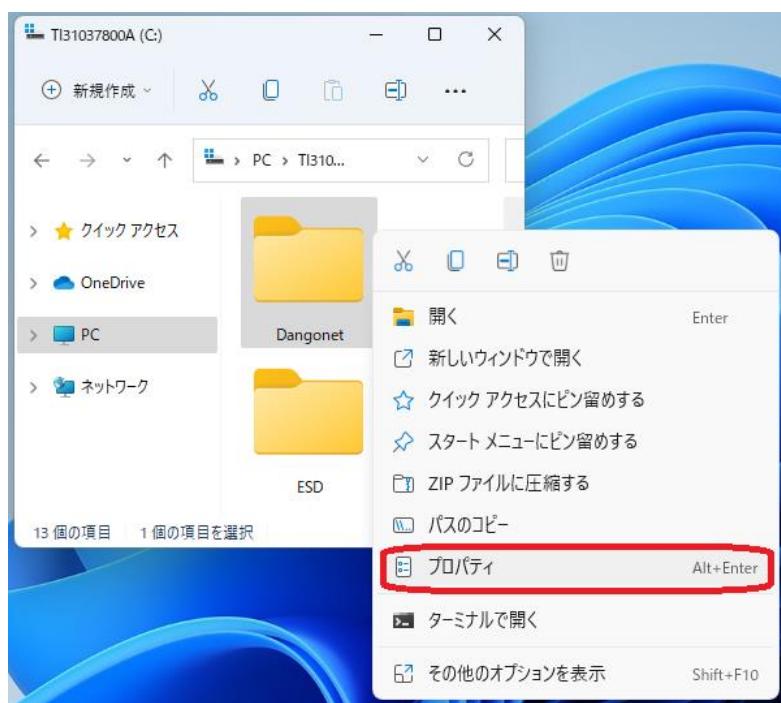
共有フォルダの設定方法をご紹介します。

目次

1. Windows 11 の場合	1
(1) [共有] タブの設定	2
(2) [セキュリティ] タブの設定	4
2. Windows 10 の場合	8
(1) [共有] タブの設定	8
(2) [セキュリティ] タブの設定	10
3. 【共通】パスワード保護共有を「無効」の設定にする	14
4. 【共通】フォルダの共有化を確認する	16

1. Windows 11 の場合

共有したいフォルダの上で右クリックし、「プロパティ」を選択します。

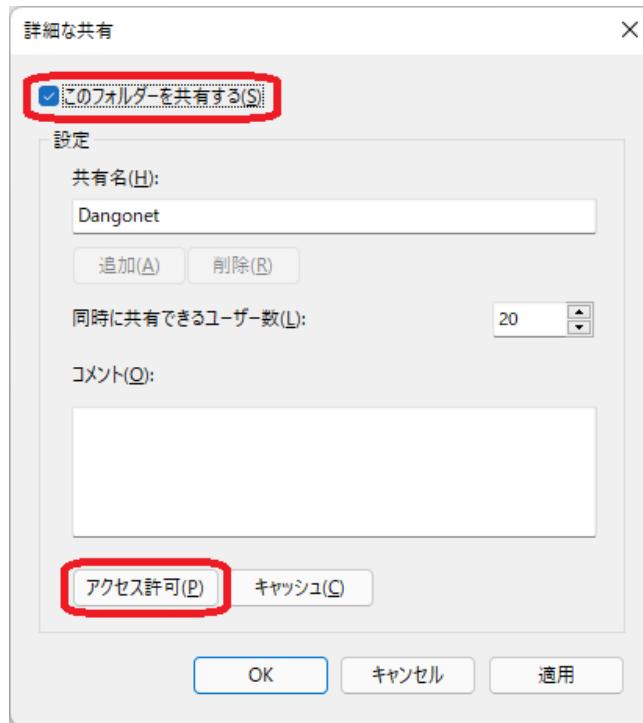


(1) [共有] タブの設定

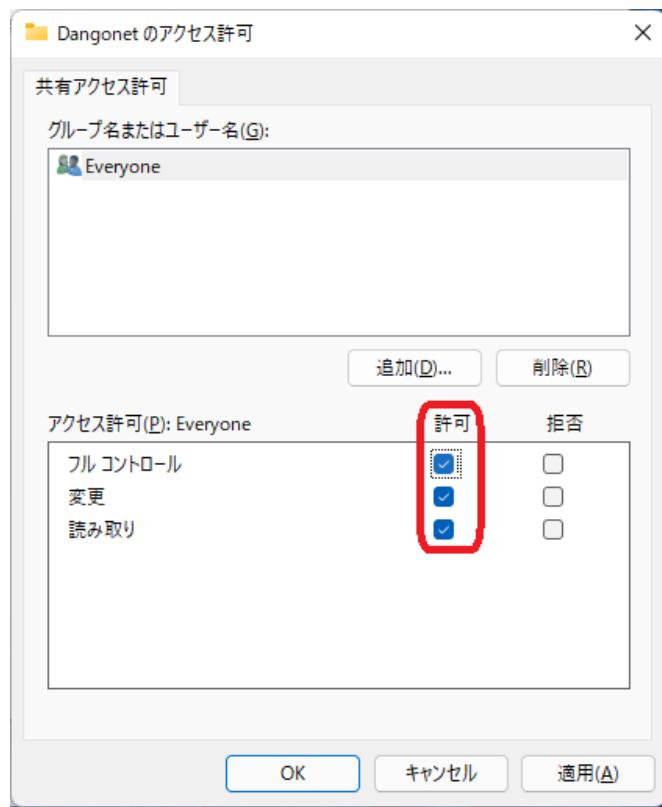
[共有] タブの [詳細な共有 (D) ...] ボタンをクリックします。



[このフォルダを共有する] チェックを付け、[アクセス許可] ボタンをクリックします。

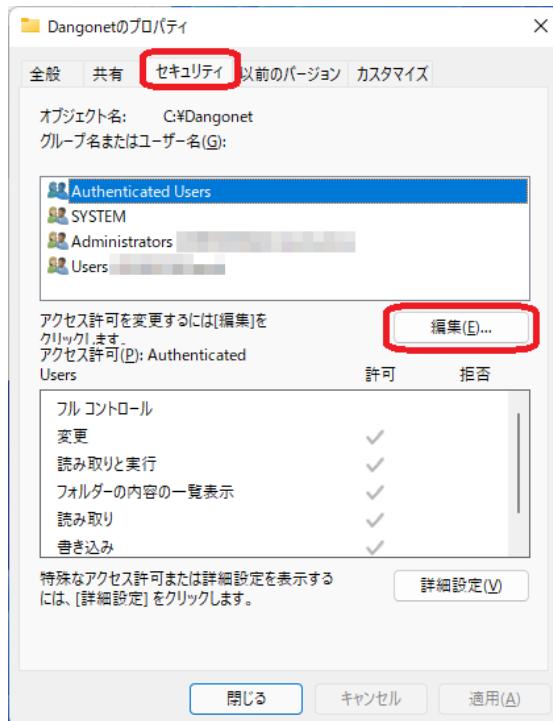


「グループ名またはユーザー名 (G) :」の「Everyone」に、フルコントロールの【許可】チェックを付け、[OK] ボタンで画面を閉じます。

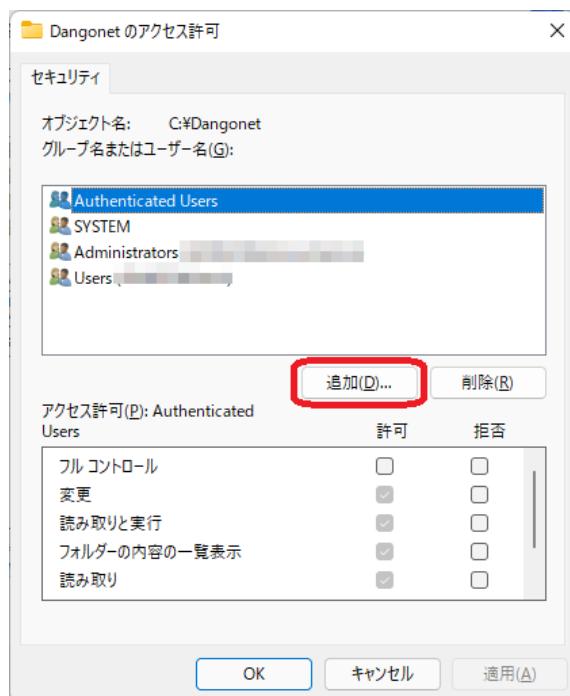


(2) [セキュリティ] タブの設定

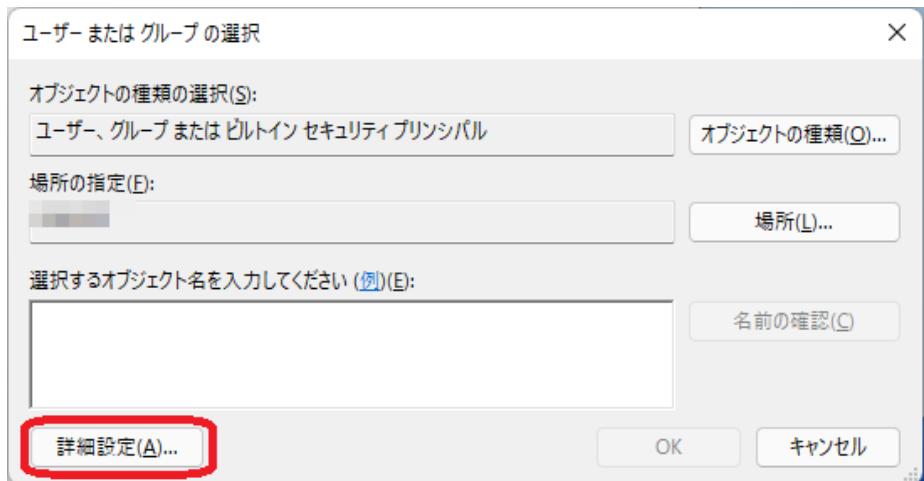
※ [共有] タブの [共有] ボタンがアクティブでない場合、こちらの設定が必要です。
[セキュリティ] タブの [編集] ボタンをクリックします。



「グループ名またはユーザー名 (G) :」欄に 「Everyone」 がない場合、[追加] ボタンをクリックします。



[詳細設定 (A) …] ボタンをクリックします。



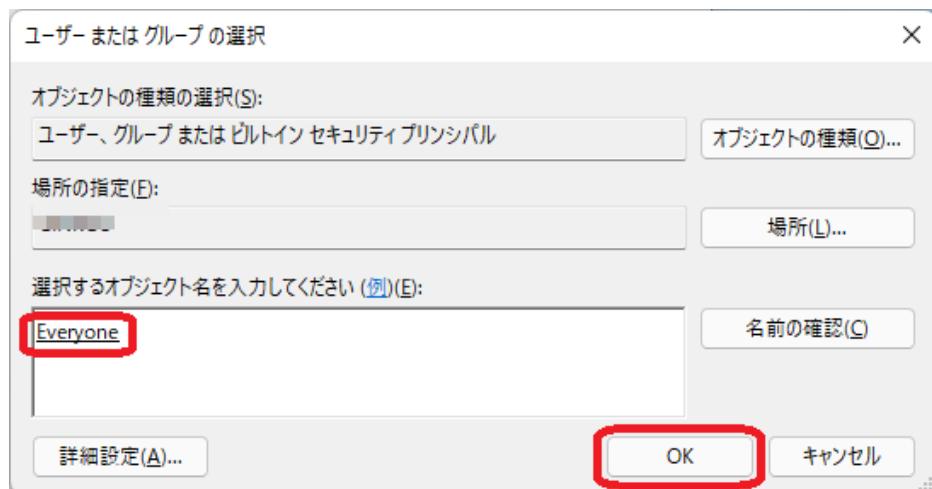
[検索] ボタンをクリックします。



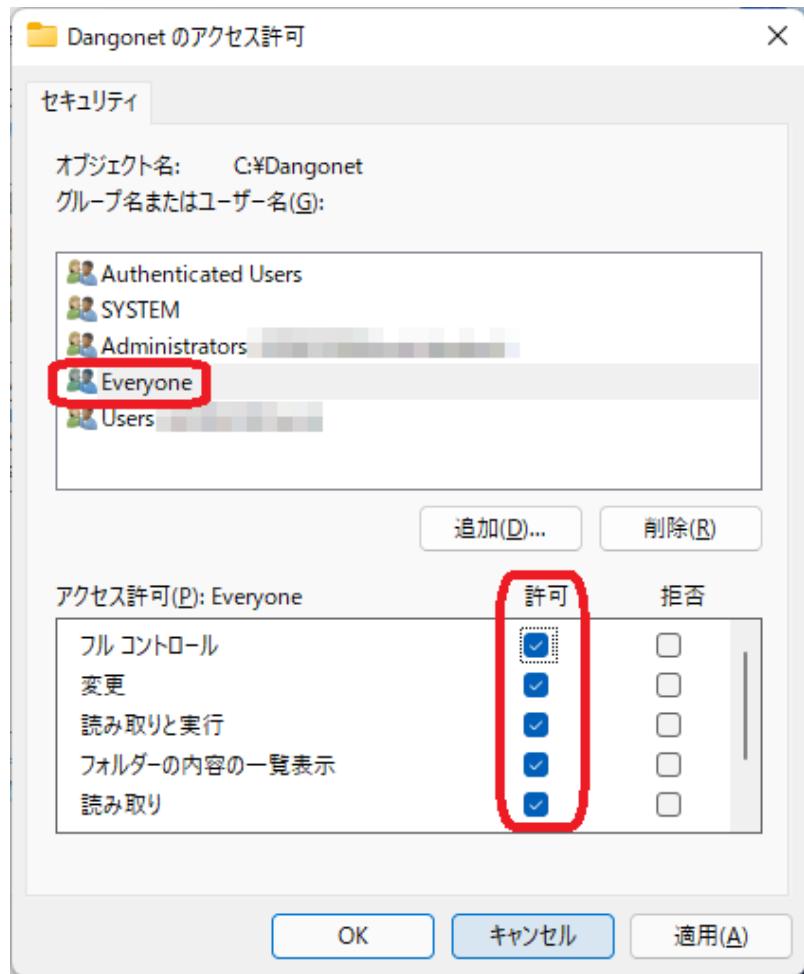
検索結果から「Everyone」を選択、[OK] ボタンをクリックします。



選択するオブジェクト名に「Everyone」が表示されたことを確認し、[OK] ボタンでウインドウを閉じます。

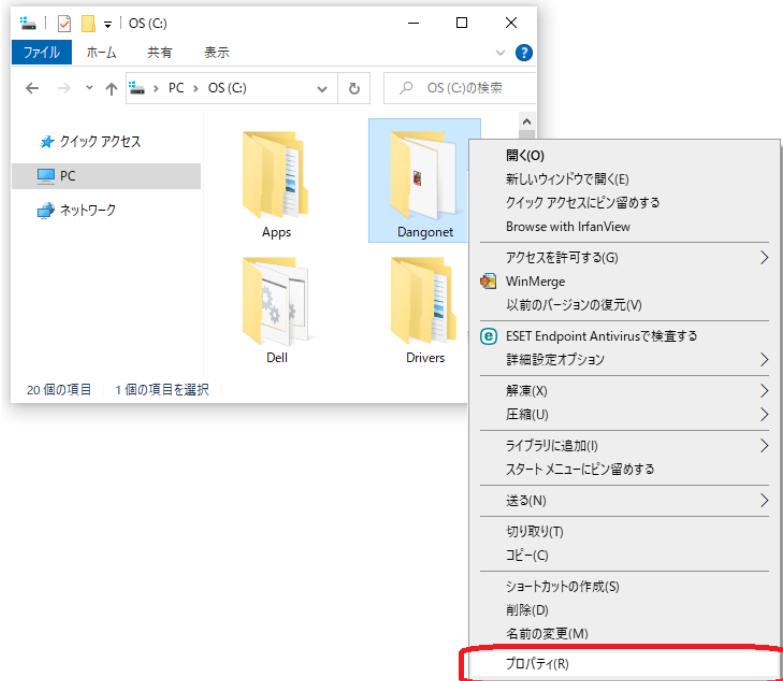


「グループ名またはユーザー名 (G) :」欄の「Everyone」を選択し、フルコントロールの [許可] チェックを付け、[OK] ボタンで画面を閉じます。



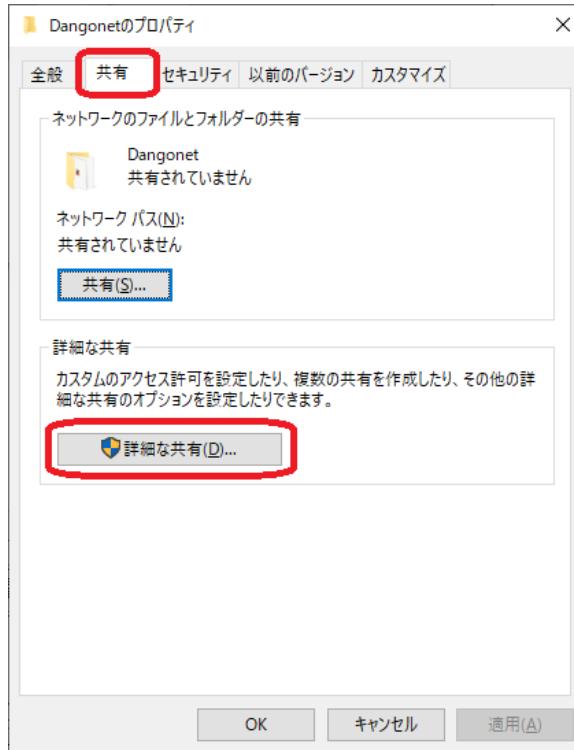
2. Windows 10 の場合

共有したいフォルダの上で右クリックし、「プロパティ」を選択します。

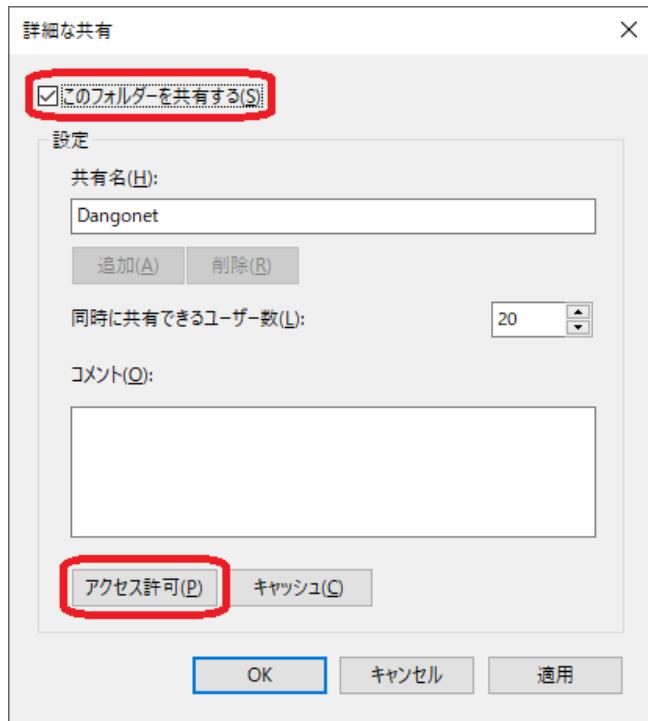


(1) [共有] タブの設定

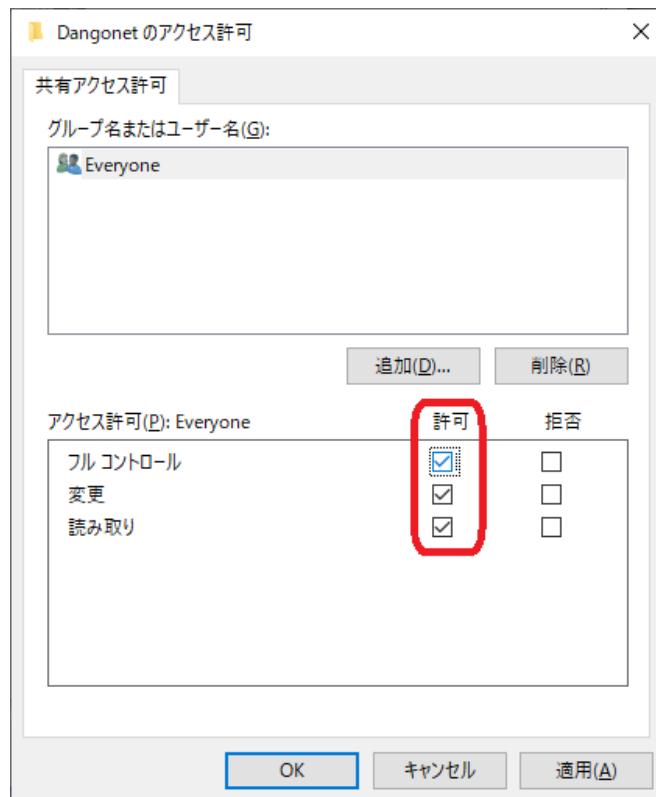
[共有] タブの [詳細な共有 (D) …] ボタンをクリックします。



[このフォルダを共有する] チェックを付け、[アクセス許可] ボタンをクリックします。



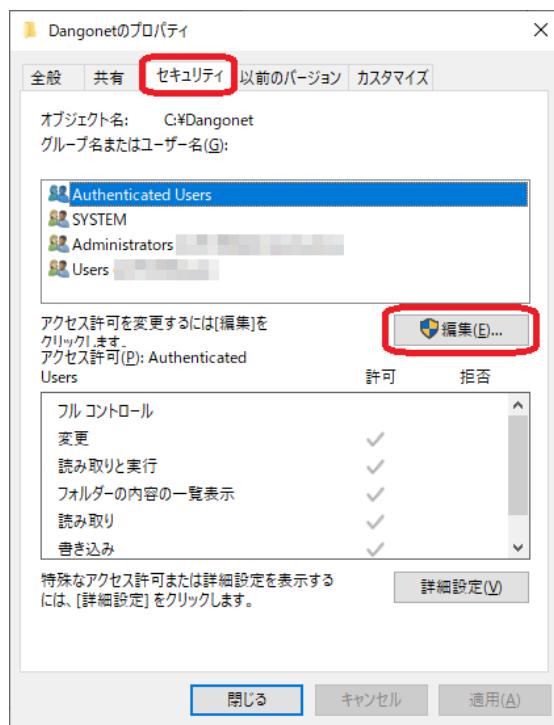
「グループ名またはユーザー名 (G) :」の「Everyone」に、フルコントロールの [許可] チェックを付け、[OK] ボタンで画面を閉じます。



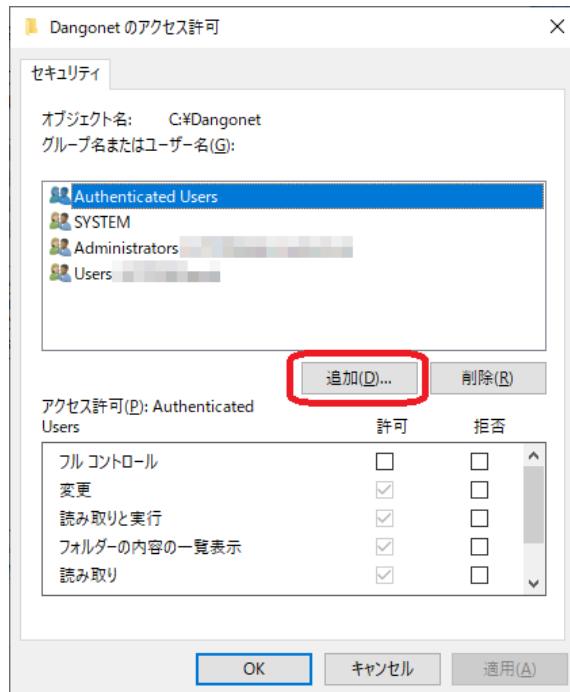
(2) [セキュリティ] タブの設定

※ [共有] タブの [共有] ボタンがアクティブでない場合、こちらの設定が必要です。

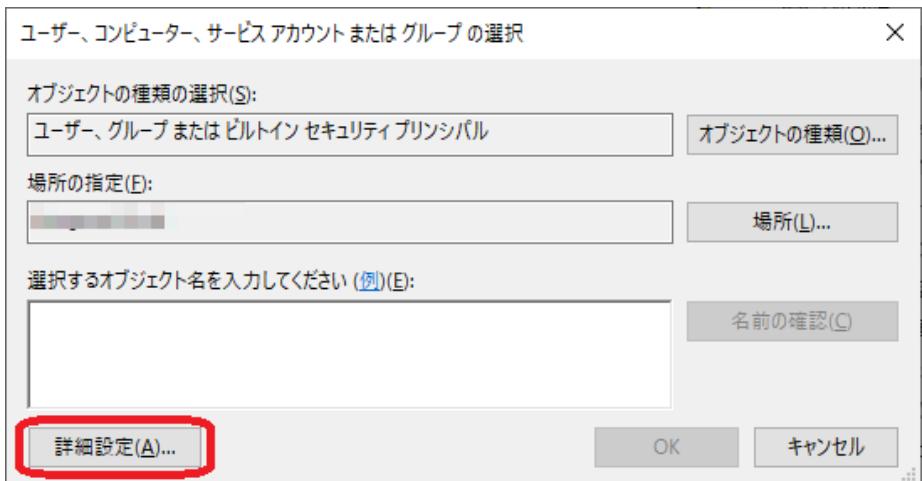
[セキュリティ] タブの [編集] ボタンをクリックします。



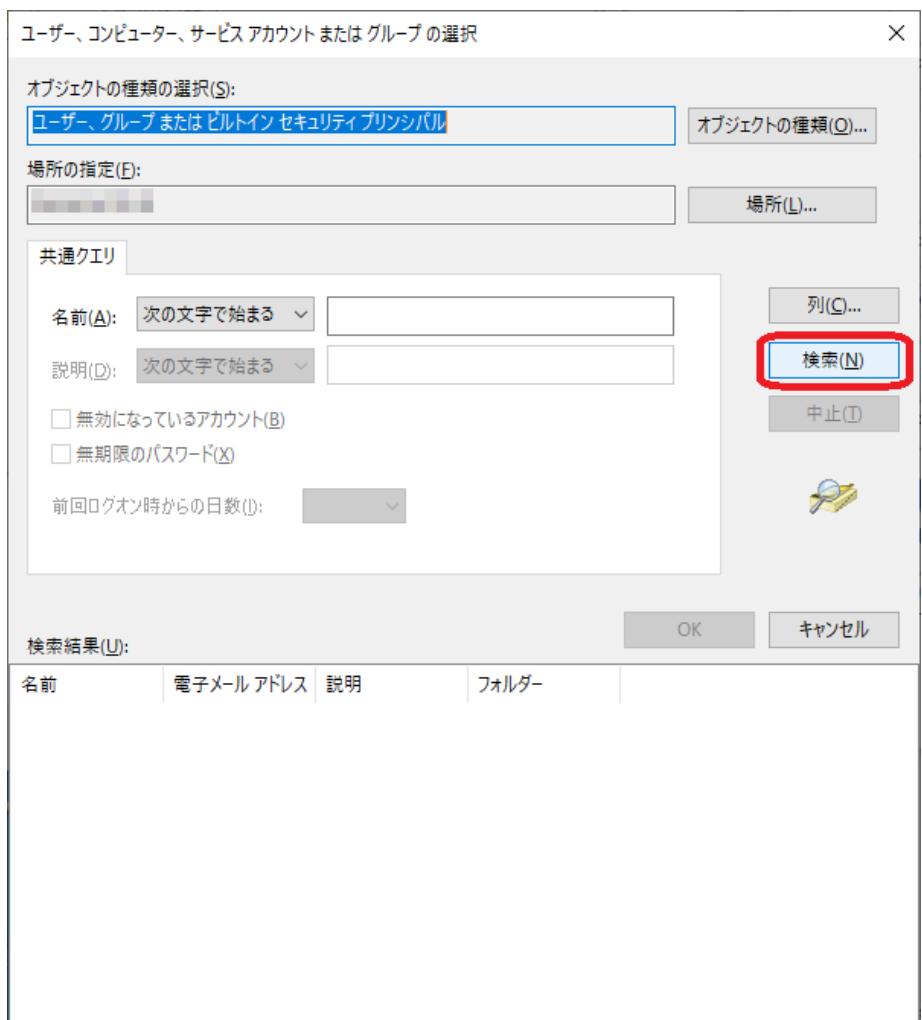
「グループ名またはユーザー名 (G) :」欄に 「Everyone」 がない場合、[追加] ボタンをクリックします。



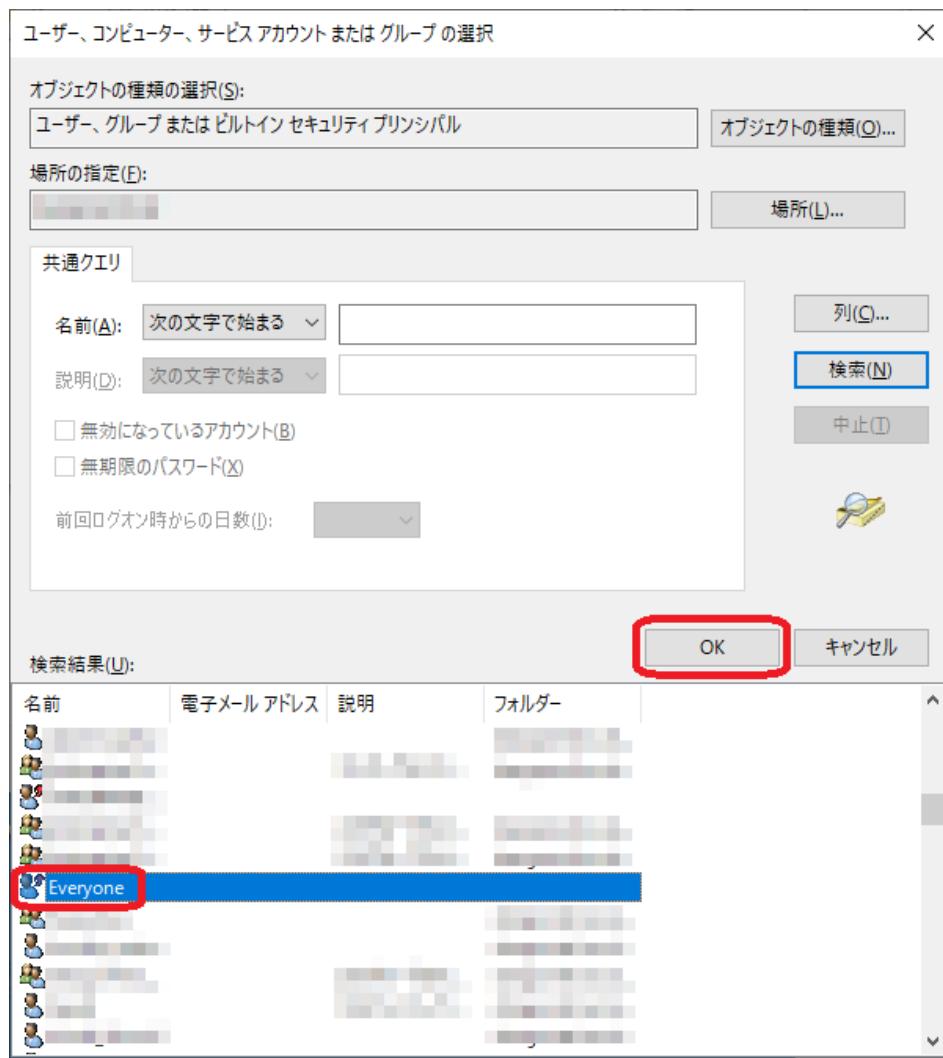
[詳細設定 (A) …] ボタンをクリックします。



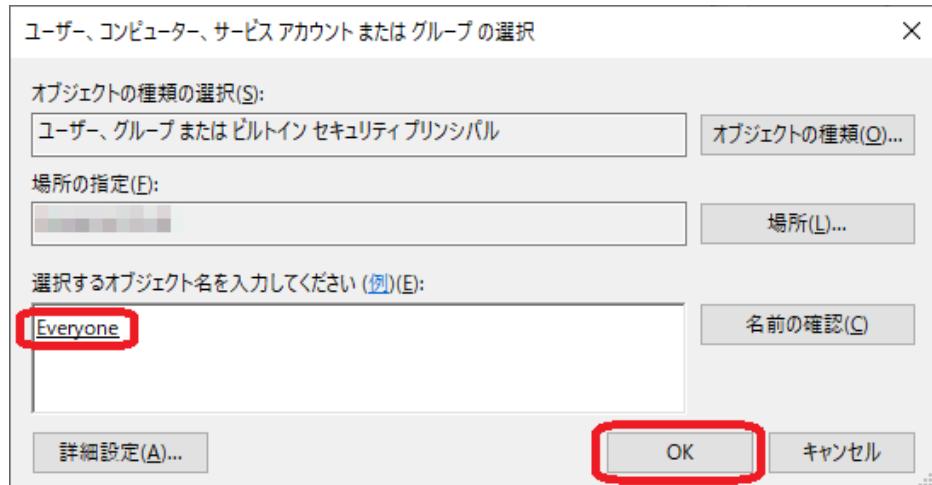
[検索] ボタンをクリックします。



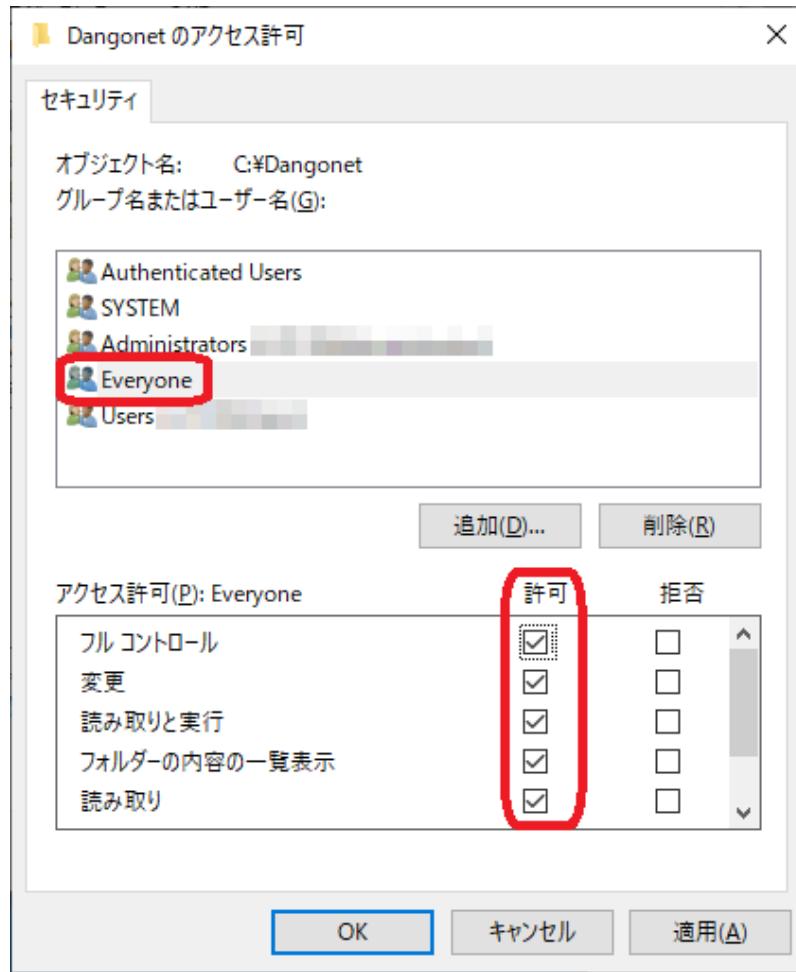
検索結果から「Everyone」を選択、[OK] ボタンをクリックします。



選択するオブジェクト名に「Everyone」が表示されたことを確認し、[OK] ボタンでウインドウを閉じます。



「グループ名またはユーザー名 (G) :」欄の「Everyone」を選択し、フルコントロールの [許可] チェックを付け、[OK] ボタンで画面を閉じます。

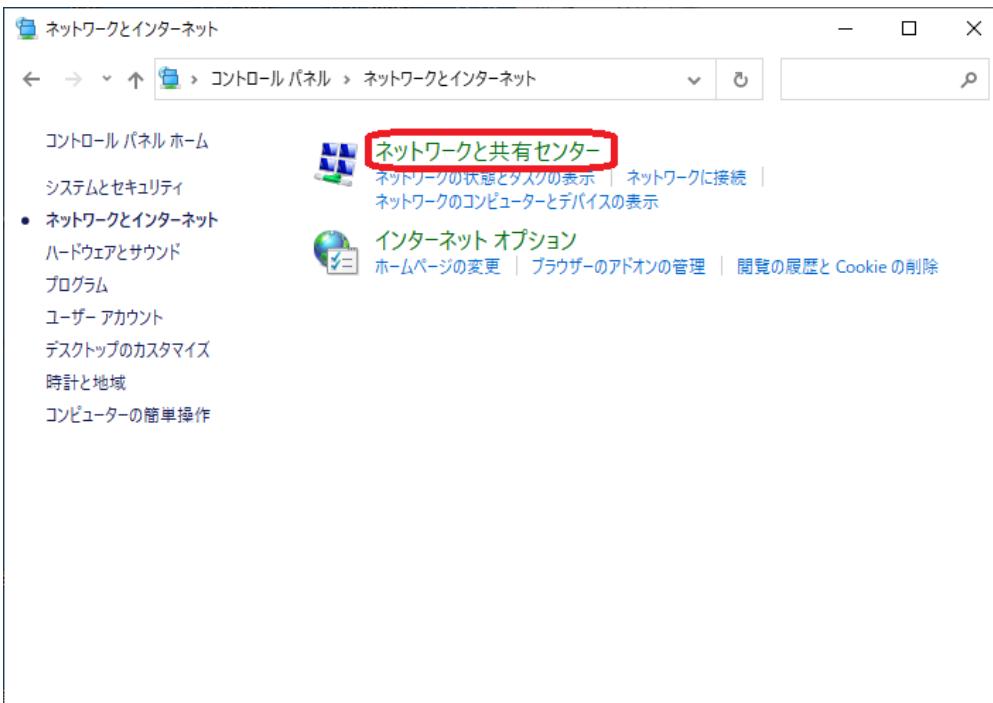


3. 【共通】 パスワード保護共有を「無効」の設定にする

コントロールパネルを起動し、「ネットワークとインターネット」をクリックします。



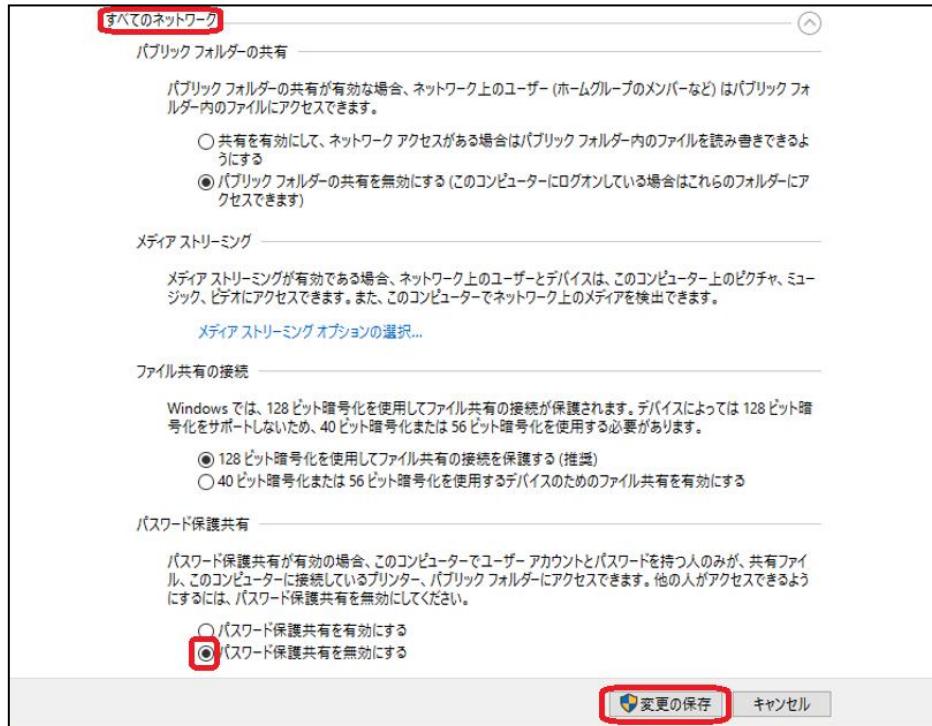
「ネットワークと共有センター」をクリックします。



「共有の詳細設定の変更」をクリックします。



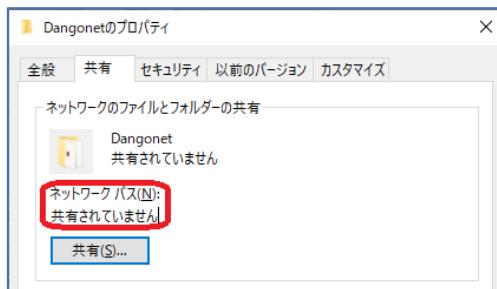
パスワード保護共有の「[パスワード保護の共有を無効にする] チェックを付け、[変更の保存] ボタンで画面を閉じます。



4. 【共通】 フォルダの共有化を確認する

①共有したフォルダの上で右クリック、「プロパティ」を選択し「共有」タブを確認します。

<共有されていません>



②ネットワーク上から共有フォルダへアクセスし、フォルダが参照できるか確認します。

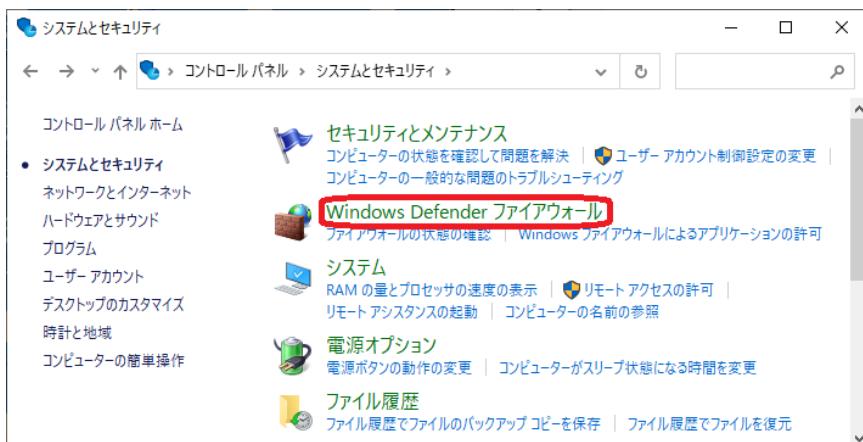
(A) Windows のログイン「ユーザー名」「パスワード」の入力を求めてくる場合

「[3. パスワード保護共有を「無効」の設定にする](#)」の設定が必要です。



(B) 「ネットワークエラー」が表示された場合

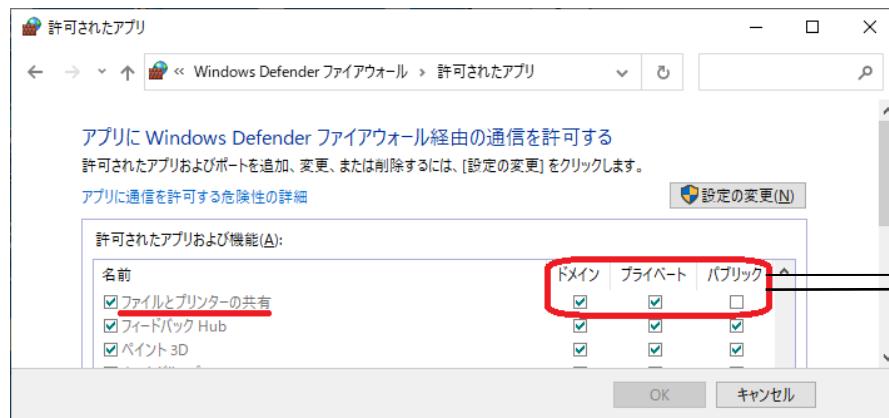
コントロールパネルの「システムとセキュリティ」をクリックし、「Windows Defender ファイアウォール」を選択します。



左サイドの「Windows Defender ファイアウォールを介したアプリまたは機能を許可」をクリックします。



「許可されたアプリおよび機能 (A) :」欄の「[ファイルとプリンターの共有]」で、
[ドメイン] [プライベート] [パブリック] チェックを付けます。



「接続済み」と表示されている
現在利用中のネットワークの種類に
チェックを付ける必要があります。